

# 京都精華大学・大学院

## 卒業式・学位授与式

【日程】 2026年3月20日（金）9：00AM 開場 / 10：00AM 開式

【会場】 京都精華大学 体育館 ※同伴者は別会場でのご参加となります。

### 【プログラム】

#### ① 卒業式・学位授与式

10:00AM～11:30AM

#### ② コース・専攻別集会/学位記授与

11:40AM 頃（式典終了時間により前後します）

#### ～ 順次

開 式	司会 教務部長 <small>よしおか えみこ</small> 吉岡 恵美子
学位記授与	各学部代表・各研究科代表
式 辞	学長 <small>さわだ まさと</small> 澤田 昌人
祝 辞	同窓会「木野会」会長 <small>ながい としゆき</small> 永井 利行
卒業生の言葉	学部代表・研究科代表
退職教員紹介	退職教員花束贈呈
蛍の光斉唱	奏楽 京都精華大学吹奏楽部
閉 式	※閉式後、同会場で卒業・修了発表展の表彰を行います。

各集会場にて全卒業生への学位記授与を行いますので、卒業生・修了生は必ずご参加ください。会場は学部・研究科・専攻によって異なりますので、中面の「コース・専攻別集会場一覧」をご確認ください。

開始時刻は会場により前後することがあります。終了時刻は会場の人数等によって異なります。

集会終了後、各学科・研究科・専攻によって茶話会（任意参加）等が行われることがあります。



本学での学びの集大成である京都精華大学展 2026 卒業・修了発表展が、2026年2月11日～15日にかけて開催されました。本展覧会の全受賞作品・論文は裏面に掲載されています。

全受賞作品の紹介および展覧会の様子は、以下各 QR コードから確認いただけます。



受賞作品紹介



展覧会の様子

## ●学位記授与 代表者一覧

### < 学士課程 >

国際文化学部	代表：齊藤 世織	副代表：ZOU ZHIKE
メディア表現学部	代表：山口 月	副代表：滝澤 響希
芸術学部	代表：安井 あすか	副代表：氏原 杏奈
デザイン学部	代表：JAYLENE TAN YUAN	副代表：福富 栞奈
人間環境デザインプログラム	代表：谷口 響	副代表：永田 詩
マンガ学部	代表：SUN NUANXIN	副代表：LI YANGHE

### < 博士前期課程・修士課程 >

芸術研究科	代表：辻 大輝	副代表：笹崎 凜
デザイン研究科	代表：DENG TINGFANG	副代表：YANG YIFAN
マンガ研究科	代表：茂出木 謙太郎	副代表：望月 アミ
人文学研究科	代表：横田 崇将	副代表：ADILBAEVA MILENA

### < 博士後期課程 >

マンガ研究科	代表：デイカザリザオラ ジュリエッタ
--------	--------------------

## ●卒業生代表（卒業生の言葉）

学部代表	マンガ学部 マンガ学科 GAO YITING	メディア表現学部 メディア表現学科 山口 月
研究科代表	人文学研究科 人文学専攻 ADILBAEVA MILENA	

## ●蛍の光 斉唱

♩=80

ほたるのひかりまどのゆきふ  
みよむつきひかさねつつい  
つしかとしもすぎのとをあ  
けてそけさはわかれゆく

(作詞) 稲垣 千穎

スコットランド民謡

1. ほたるの<sup>ひかり</sup>光 <sup>まど</sup>窓の<sup>ゆき</sup>雪 ふみ<sup>よ</sup>読む<sup>つきひ</sup>月日 <sup>かさ</sup>重ねつつ いつ<sup>とし</sup>しか年も <sup>と</sup>すぎの<sup>と</sup>戸を <sup>あ</sup>開けてぞ今朝は <sup>わか</sup>別れゆく
2. <sup>と</sup>止まるもゆくも <sup>かぎ</sup>限りとて <sup>おも</sup>かたみに <sup>おも</sup>思うちよろずの <sup>こころ</sup>心のはしを <sup>ひとこと</sup>一言に <sup>さき</sup>幸くとばかり <sup>うた</sup>歌うなり

## ●コース・専攻別集会・学位記授与会場一覧

※卒業・修了者は式終了後各会場に移動し、学位記の交付を受けてください。

学部	学科	専攻・コース	会場
国際文化	人文	文学、歴史	清風館 C-102
		社会、日本文化	清風館 C-103
	グローバルスタディーズ	全専攻	黎明館 L-202
メディア表現	メディア表現	全専攻	グラウンド校舎 P-203
芸術	造形	洋画	7号館 7-31
		日本画	春秋館 S-203
		立体造形	7号館 7-1
		陶芸	風光館 F-122
		テキスタイル	光彩館 K-202
		版画	対峰館 T-208
		映像	対峰館 T-318
デザイン	イラスト	イラスト	流溪館 R-201
	ビジュアルデザイン	グラフィックデザイン	対峰館 T-419
		デジタルクリエイション	対峰館 T-422
	プロダクトデザイン	プロダクトコミュニケーション	風光館 F-135
		ライフクリエイション	風光館 F-311
		ファッション	友愛館 2階実習室
	建築	建築	風光館 F-134
		人間環境デザイン	愛智館 A-101
マンガ	マンガ	カートゥーン	対峰館 T-401
		ストーリーマンガ	自在館 Z-306
		新世代マンガ	黎明館 L-101
		キャラクターデザイン	本館 H-302
	アニメーション	アニメーション	愛智館 A-301
ポピュラーカルチャー	ポピュラーカルチャー	音楽	友愛館 Y-005
人文	総合人文	文学、歴史	清風館 C-102
		社会	清風館 C-103

研究科	対象	会場
人文学	全員	学部各分野と同会場
芸術	実技系	学部各分野と同会場
デザイン	実技系※VD 以外	学部各分野と同会場
	実技系※VD のみ	自在館 Z-002A
	理論系	風光館 F-314
マンガ	全員	対峰館 T-112

## ●京都精華大学展 2026 卒業・修了発表展 受賞者一覧

### 【学長賞】

受賞者・作品/論文タイトル	学長コメント
芸術学部 版画専攻 <b>青山 礼</b> 「たたずむ」「ひきだしのはしら」「そこにあること」「ここに居ます」「ここにも居ます」「うつわびと」	遠い昔からの遺物のようなどこか懐かしい作品の数々。技巧を凝らした立体と平面の独特の造形と、時の流れを感じさせる色のあしらい。独自の世界観の構築を試みる作者の努力と集中に敬意を抱きました。
マンガ学部 キャラクターデザインコース <b>杉本 紗弥</b> 「あそみかん」	4年間を通じて試行錯誤とチャレンジを続けてきた軌跡をわかりやすく示していると同時に、その到達点を親しみやすく提示しています。破天荒とも言えるエネルギーとアイデアがもたらすはずの可能性に期待しています。
国際文化学部 人文学科 <b>佐藤 碧</b> 「あかつきとほととぎすー平安時代の時間表現と鳥」	平安時代の時間に対する意識を、文学表現の鳥の声から探るという着眼点も魅力的ですが、論文構成と論旨の明確さ、そしてこなれた文章に感銘を受けました。完成度の高い論文を著されたことを評価したいと思います。

### 【学長奨励賞】

受賞者・作品タイトル	学長コメント
マンガ学部 新世代マンガコース <b>金地 穂乃歌</b> 「居世界」	ありそうな男女の話から始まるのですが、一気に暗転するスピード感に引き込まれました。その理由もテンポ良く説明され、期待していた関係への諦めと悲哀も説得力を持って描かれています。その諦念の先にある平安に癒されました。
デザイン学部 建築学科 <b>塩見 祐貴</b> 「知覚の翻訳」	建築という行為が、身体の周囲に造形物を作成する行いを意味するとしたら、この作品はそのような造形物の成り立ちや機能を原初的な形態にまで遡って探っているように思われます。根源的な探究の結果、独自の建築思想が育まれることを期待しています。
デザイン学部 イラストコース <b>WANG SHUANGLIN</b> 「絵本『なかまの阿米チ』」	戦争を題材にしていますが、友達を失うという普遍的な喪失感をダイレクトに伝える絵本です。随所に描かれている輝く黄葉が夜空の星のようにも見え、宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を想起させる悲しく美しい物語でした。

### 【理事長賞】

受賞者・作品タイトル	理事長コメント
デザイン学部 デジタルクリエイションコース <b>鈴木 千晶 / 庄司 響 / KIM NAKYUNG / SHIN DONGYEOP</b> 「グリムリム」	広い体育館でも際立った展示空間、時間をかけて洗練されたゲームのプログラム、特大にして細部までこだわった絵本等の造作物、丁寧に掲示された4名の制作者と観覧者の声。実に見事な学びと遊びの集大成に拍手を送ります。
メディア表現学部 イメージ表現専攻 <b>井上 捷太</b> 「首輪」	15分間の映像に詰め込まれた驚きと気づき。無意識の内面をギュッとつかまれると同時にどこか懐かしさも。この題名で「見て見ぬふり」というテーマをこう表現するかと唸りました。制作の内幕が知りたくてたまりません。
芸術研究科 博士前期課程 芸術専攻 <b>ト シャノン カヤ</b> 「太陽にふれた時」	圧倒的な存在感とタイトル通りの世界観を表現した作品群に脱帽。一つ一つに織り込まれた色彩と形状、そして時間と情熱から、テキスタイルの多様性と可能性を実感しました。ここに到達するまでの学びの蓄積に敬意を表します。

### 【木野会賞】

受賞者・作品/論文タイトル
国際文化学部 グローバルスタディーズ学科 <b>清水 佳歩</b> 「現代のろう若者におけるデフ・アイデンティティ形成 ——手話アクセスロールモデルの視点から」
メディア表現学部 メディア情報専攻 <b>山本 慈人</b> 「ニチヒロ (日常ヒーロー)」
芸術学部 テキスタイル専攻 <b>梅崎 結菜</b> 「夢」
デザイン学部 グラフィックデザインコース <b>調子 ちえ</b> 「もやもやもやもやもやいもん」
マンガ学部 ストーリーマンガコース <b>佐藤 春日</b> 「友人魚」